



南片江の防災訓練に参加してポンプやホースの使い方を学ぶ



ハワイルーズベルト高校の議会表敬訪問に同席する



バスハイクでは野菜や果物の収穫を行いました



天神にて街頭演説を行う



早良警察署年末年始特別警戒出動式に地域の皆さんと共に参加



前財務副大臣の大久保勉参議と共に



今でも朝の街頭活動は続けています。



片江・南片江両校区のおやじの会の皆さんと共に



七隈交差点で県政等の街頭演説を行う



東京九段の靖国神社を訪問する



地域の「ふれあい餅つき大会」に参加

地域の声を県政に活かす!

福岡県議会議員(城南区)

もりやまさ と
守谷正人

MORIYA REPORT

県政報告 2013.1 Vol.15



新たな年に、新たな決意で出発!

「地域の声を県政に活かす!」

未曾有の被害をもたらした東日本大震災や九州北部豪雨により、私たちは改めて、災害に対しての備えの大切さを実感しました。災害時の被害を最小化する「減災」の考え方を取り入れ、情報収集・伝達体制と避難体制の強化に重点的に取り組む事が重要です。「減災」のためには、一人一人が防災意識を高め、自身の安全を守る「自助」、地域で助け合う「共助」、行政機関による「公助」の連携が大切です。

現在、城南区を流れます樋井川の河川改修工事も進んでいます。地域の皆さんが安心して暮らせる街づくりを今後も積極的に行って参る所存です。

本年も県民の皆さんとの対話を精力的に行い、皆さんの声を議会活動や政策に反映出来る様に努力して参ります。

みんなで支え合い、元気と希望が満ち溢れる一年であることを祈念しております。今年も一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

福岡県議会議員 守谷正人

皇太子殿下の福岡県行啓

皇太子殿下は「第32回国際泌尿器科学会総会開会式」へのご臨席と地方事情のご視察(福岡県留学生サポートセンター・九州大学伊都キャンパス等)のために9月30日から10月1日迄本県を行啓になりました。私も知事等と共に福岡空港で皇太子殿下をお迎えしました。皇太子殿下は空港に集まった人々の歓迎にこやかに応えになりました。



お出迎えの人々にお声をかけられる皇太子殿下

PROFILE もりや正人
福岡県議会議員
昭和40年 6月21日/福岡市生まれ
昭和59年 3月/西南学院高等学校卒業
平成 元年 3月/西南学院大学商学部商学科卒業
平成 元年 4月/近畿日本ツーリスト(株)入社
平成 8年10月/衆議院議員秘書(国会内)
平成16年12月/(株)九電ビジネスフロント入社

県政・雇用対策調査特別委員会(委員長)
新社会推進・商工委員会委員
議会運営委員会理事
福岡県日米友好議員連盟事務局長
福岡県交通対策協議会委員
民主党福岡県第2区総支部幹事
九州電力総連組織内議員
西南学院高等学校同窓会評議員

もりや正人事務所
〒814-0104 福岡市城南区別府6-2-10
TEL 092-851-3679 FAX 092-851-3670
e-mail: macmac0621_1965@mail.goo.ne.jp
ホームページ <http://moriya-masato.info/>
facebook 更新中 <http://www.facebook.com/macmac0621?fref=ts>

福岡県議会12月定例会

12月議会は、3日に開会され、一般会計で約135億の補正予算案などを審議し20日に閉会しました。補正予算では今年7月の集中豪雨に伴う災害復旧・復興対策と、景気・雇用対策のための公共事業が、大部分を占めています。条例の関連では、「森林環境税条例」が施行後5年を迎えたことから、条例の規定に基づく検討が行なわれ、この条例を延長することと、施行後10年を目処に再度検討を加えることが決まりました。

代表質問の項目は次の通りです。

・県政推進の基本姿勢について

- 1) 来年度予算編成の基本方針
- 2) 産業廃棄物行政
- 3) グリーンアジア国際戦略特区の取り組み等

・雇用対策について

- 1) 若年層を中心に非正規雇用が拡大している状況に対する知事の所見
- 2) 県立高校におけるキャリア教育等

・森林環境の保全について

- 1) 「森林環境税事業評価委員会」の事業評価に対する知事の所見他

・社会資本の維持・管理について

- 1) 今後の社会資本整備における維持管理・更新投資と新規投資のバランス
- 2) 橋梁の改修計画、市町村での「長寿命化修繕計画」策定に対する支援
- 3) 県の「長寿命化修繕計画」策定の現状と対策

・暴力団対策について

- 1) 「暴力団排除条例」施行から2年半が経過した時点での取り組みの総括
- 2) 改正暴対法を武器とした取締り
- 3) 北九州市内の暴力団対策の強化に向けた県警本部長の決意



決算特別委員会

決算特別委員会では議会の監視機能を発揮し審査結果を平成25年度予算に反映させるため、付託された「平成23年度福岡県一般会計決算」など20件の議案について10月30日から11月8日までの9日の日程で審議されました。

審議にあたっては二元代表性の趣旨を踏まえ活発な議論が交わされ、最終日に採決の結果認定されました。



県議会での職務について

現在、私は景気雇用対策調査特別委員会の委員長や議会運営委員会の理事、議連の事務局長等県議会の職務を遂行しています。今回はその職務について報告致します。

◎景気雇用対策調査特別委員会(委員長)

委員会では、本県の経済を活性化し、景気及び雇用を回復するための諸施策の推進を図るため、地域中小企業の技術開発などの高度化支援対策、新規成長産業の創出支援対策、職業能力開発支援対策、中高年求職者就職支援対策について調査活動を行っています。私も委員長として小川知事と連携して本県の景気と雇用の回復のための政策について議論して来ました。11月に開催された委員会では下記の案件が審議されました。

- 1 福岡県の景気動向及び雇用情勢について
- 2 「グリーンアジア国際戦略総合特区」の推進について
- 3 福岡県中小企業経営強化支援協議会の設立について
- 4 (株)東芝との協議状況と今後の対応について
- 5 来年3月新規学校卒業予定者の就職内定状況等について

今後も本県の雇用情勢の向上と景気の回復のために委員長として力を尽くして参る所存です。



福岡県議会特別委員会の委員長を拝命

◎議会運営委員会(理事)

議会運営委員会は、会期、議事日程、会期の延長・休会、特別委員会の設置・改廃、議会関係の条例や規則の制定・改廃など、議決を必要とする案件の取り扱いを協議し、また、議長の諮問に答えるなど、議会の円滑な運営を図るために設置されています。現在、議会改革を先頭に立って実行しています。これまでの議会改革の主な取り組みを下記にまとめました。

☆分かり易い県議会づくりに向けた取り組み

- ・県議会ホームページの充実(スマートフォン向けの動画配信を開始)(H24年)
- ・委員会独自の広報誌「ふくおか県議会だより」の発行決定(H23年)

☆審議の充実に向けた取り組み

- ・県執行部による過剰な事前説明等の廃止(H23年)
- ・代表質問での一問一答(項目別)制度の導入(H23年)
- ・県議会の政策立案能力向上に向けての取り組み(H23年)
- ・外郭団体等調査検討会議の設置(H24年)



☆支出削減等に向けた取り組み

- ・上京陳情旅費の取り扱いの廃止(H24年)
- ・政務調査費の執行の透明性を高めるため事務処理要綱の見直し(H24年)

今後も開かれた県議会を目指して議会改革に積極的に取り組んでまいります。

◎台湾友好議員連盟として台北を訪問

本県と台湾の友好交流を進めるため10月24日から3日間台北を訪問しました。台北市郊外の青年公園で県民の寄付で購入した百本の桜を植樹しました。この桜が友好のシンボルとして大きく育ち、友好の絆が更に深まる事を期待しています。また、故宮博物院収蔵品の九州国立博物館での展示を要請しました。その結果、2014年に東京と福岡で展示会が開催される方向で動いているとの報道もあり、実現すればアジアで初めての展示会開催となります。



台北市郊外で行われた桜の植樹式